

<平成 27 年度>

## 都市整備部の取り組み実績

都市計画課  
都市整備推進室まちづくり推進課  
都市整備推進室景観住宅整備課  
連続立体交差推進室  
施設整備室  
開発指導室開発調整課  
開発指導室開発審査課  
開発指導室建築安全課

### I 重点施策・事業

#### ◆都市計画マスタープランの改定及び立地適正化計画の作成

立地適正化計画は人口減少時代に対応するため、都市全体を見通した上で、都市機能を増進する生活利便施設の立地の適正化が図られるように都市機能誘導施設や施策を定めるもので、関連する他の行政計画と整合を図りながら、上位計画となる都市計画 MP の改定とあわせ、平成 28 年度に作成します。

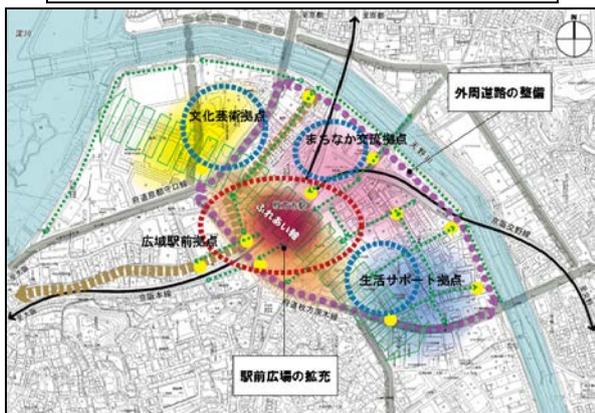
#### 実績

- ・国から示されているガイドライン等に基づく基礎調査及び市民や事業者に対するアンケート調査等を実施し、両計画作成の方向性をまとめた。

#### ◆枚方市駅周辺再整備ビジョンの推進

本ビジョンの具体化を図るため、昨年度に引き続き地元権利者の合意形成に向けた支援等を行いながら、本ビジョンに示す広域駅前拠点、まちなか交流拠点、生活サポート拠点の土地利用や事業手法等の検討、及び歩行者動線の整備や外周道路の整備、市駅北口・南口駅前広場の拡充など交通環境の改善に係る検討を行い、将来的な方向性の取りまとめを行います。

#### 枚方市駅周辺再整備ビジョンのイメージ



#### 実績

- ・枚方市駅周辺再整備の実現化に向け、市街地整備や交通基盤整備について、地元権利者や関係機関とともに協議・検討し、その内容を基に、本市の基本的な考え方を示した「枚方市駅周辺の将来のまちの姿」のイメージ図を作成した。

#### ◆景観計画及び屋外広告物の取り組み

地域の特性を活かした魅力ある景観づくりをめざし、景観計画や、景観条例に基づく規制・誘導を行うとともに、市民・事業者への周知、啓発に取り組みます。

また、良好な景観形成をめざして、市域の屋外広告物の状況を踏まえて、市独自の屋外広告物の規制・誘導基準の見直しを行います。

#### 旧枚方宿地区のまちなみ



#### 実績

- ・景観法に基づく景観計画および景観条例について、49 件の届出等に対し指導を行い、良好な景観形成に努めた。
- ・平成 26 年度に実施した屋外広告物実態調査及び市民アンケートの結果を基に市独自の屋外広告物の規制・誘導基準の見直しを行った。

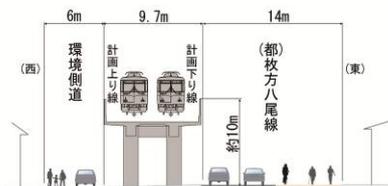
#### ◆京阪本線連続立体交差事業

枚方公園駅付近から香里園駅付近(寝屋川市)までの延長約 5.5 キロメートル(うち枚方市域約 3.4 キロメートル)の鉄道高架について、平成 40 年度完成に向け、事業用地の取得を平成 30 年度末に完了できるように、専門的ノウハウを有する民間機関も活用しながら取り組みを進めます。

##### 主なスケジュール

- 平成 25 年度 事業認可、地元説明会
- 平成 25 年度～ 測量業務、用地取得
- 平成 31 年度～ 鉄道高架工事
- 平成 40 年度 事業完了

標準断面図



##### 実績

- ・用地取得にあたり、用地測量や土地の境界確定作業が完了した地域から、順次、物件補償調査を実施し、土地価格、建物等の補償額算定を進め、34 筆の用地取得を行った。

#### ◆市有建築物の計画的な保全

市有建築物を適正に維持保全するため、「市有建築物保全計画」に基づき、財政負担の平準化を図りつつ、計画的に改修・更新工事を進めます。

【平成 27 年度工事実施予定】

○小中学校以外の施設・・・44 施設

##### 実績

- ・当該計画に沿って、関係部署と調整を図りながら、予定した 44 施設の改修・更新を実施し、施設の適正な維持保全を図った。

#### ◆総合文化施設の整備

文化芸術活動の新たな拠点となる総合文化施設について、平成 31 年度中の完成を目指し、プロポーザル(技術提案)により選定した設計事業者と連携し設計を進めます。

##### 実績

- ・技術的な視点から総合文化施設の整備を推進するため、関係部署及び設計事業者と連携を図りながら設計業務を進めた。

#### ◆新消防本部庁舎整備事業

デジタル化消防救急無線や最新の消防情報システムを備えた新消防本部庁舎を、平成 27 年 7 月の供用開始に向け円滑に整備工事を進めます。

##### 実績

- ・7 月の供用開始に向け進めてきた新消防本部庁舎の整備は、適切な工事監理のもと工事を進め 6 月に竣工した。

#### ◆公立保育所の建替え・リニューアルの実施

園児の増加が予想される保育需要に応えるとともに、老朽化対応と保育環境の向上と充実を図るため、枚方保育所の建替えについて平成 29 年度末の完成を目指し設計を進めます。また、香里団地保育所のリニューアル工事を実施します。

##### 実績

- ・枚方保育所の建替えに向けた設計業務を完了。また、香里団地保育所のリニューアル工事を 3 月に完了した。

#### ◆新病院整備事業

平成 26 年 9 月の新病院開院に伴い、役割を終えた旧病院の解体工事を完了させた後、平成 28 年末のグランドオープンに向けて駐車場などの整備工事に着手します。

##### 実績

- ・10 月に旧病院解体工事を完了。その跡地において駐車場等の整備工事に着手し、平成 28 年末のグランドオープンに向け、適切に進行管理を行っている。

### ◆住宅・建築物耐震化の促進

昭和 56 年 5 月 31 日以前に建築された住宅・建築物の所有者を対象とし、耐震化に要する費用の一部を補助するとともに、平成 25 年度から 3 ヶ年計画で行ってきた、啓発文書の発送を行い、耐震化の促進に取り組みます。

また、枚方市住宅・建築物耐震改修促進計画の計画期間（平成 20 年度～平成 27 年度）の満了に伴い、補助制度の見直しなど、次期計画の策定準備を行います。

#### 実績

《補助内容》

- ・耐震診断：317 戸 ・改修設計：73 戸
- ・改修工事：58 戸 ・除却工事：23 棟

《啓発文書送付》

- ・耐震化への啓発と補助制度の案内に関する文書の送付：約 12,000 名
- ・大阪府の促進計画を踏まえた新たな目標や方針の検討を行うなど次期計画の策定準備を行うとともに、除却補助制度の見直しを行った。

## II 行政改革・業務改善

＜行政改革実施プラン（前期）の改革課題＞

改革課題	取り組み内容・目標
14. 市域全体の建築物の耐震性向上（民間建築物の耐震化を促進）	補助制度の周知に努めるとともに、大阪府と連携しながら、住宅・建築物の耐震化率 9 割をめざす。
<b>実績</b>	・昭和 56 年以前に建てられた木造住宅の所有者約 33,000 名のうち、平成 27 年度は約 12,000 名に案内文書の送付を行った。（平成 27 年度で送付完了）

改革課題	取り組み内容・目標
20. 市有建築物の計画的な保全	財政負担の平準化を図りながら計画的に改修・更新工事を進める。 学校施設整備計画などを踏まえ、第 2 期実施計画

	（平成 28 年度から平成 32 年度）をまとめる。
<b>実績</b>	・当該計画に基づき、市有施設（学校園施設を除く）44 施設の保全を実施。また、第 I 期 5 か年の実施状況の検証とその結果を踏まえた次期 5 か年の第 II 期実施計画を取りまとめた。

改革課題	取り組み内容・目標
39. 業務委託の拡大	京阪本線連続立体交差事業における用地取得業務の一部を外部委託化する。
<b>実績</b>	・権利者への補償内容の説明など、用地取得に係る業務について、用地交渉委託及び役務委託を行うことで、業務の効率化を図った。

＜改革・改善サイクルに係る対応＞

事務事業	取り組み内容・目標
第二京阪沿道まちづくり関係事務	平成 26 年度に行った、国の委託業務である、緑地環境実証調査の成果を活用し、まちづくり協議会と連携しながら都市近郊農地の施策を検討していく。
<b>実績</b>	・アンケート調査やワークショップの結果等を踏まえた調査成果について、まちづくり協議会へ周知し、幹線道路沿道における農空間保全手法について理解を深めた。

事務事業	取り組み内容・目標
都市計画課運営事務	所管用地の用地管理に係わる草刈り業務について、類似事業所管課と調整し効率化を図る。
<b>実績</b>	・所管課が異なる用地の草刈り業務について、一本化することで事務の効率化、経費の削減を行うことができた。

事務事業	取り組み内容・目標
公共建築物整備業務	経済的、効率的な設計及び的確な工事施工監理を実施する。 施設所管部署における施設満足度を把握し品質向上に努める。
<b>実績</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設の設計に際し、工法や使用する材料について比較検討により経済的、効果的な設計を行うとともに、設計図や仕様書に基づき工事実施状況等の確認、工事材料の検査等により的確な工事施工監理を実施した。また、施設所管部署における施設満足度調査結果について、情報共有を行い品質向上に努めた。</li> </ul>	

#### <業務改善のテーマ・目標>

テーマ	取り組み内容・目標
連続立体交差事業の説明内容の統一	用地取得に係る市民等への説明は職員、民間委託業者双方が行うため、職員と民間委託業者間で説明内容を統一するなど、知識、情報の共有化を図る。
<b>実績</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>委託業者と定期的に行う協議で、権利者に対する説明内容等について、常に最新の情報を以って話し合うことで、事業内容の理解を深め、知識、情報の共有化を図ることができた。</li> </ul>	

テーマ	取り組み内容・目標
担当事務の組織横断	窓口業務などのルーチンワークのうち、グループ間連携が必要なものについて、定期的に担当を入れ替えることで、業務内容や進捗管理の共有化を図る。
<b>実績</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な担当業務の入れ替えにより、関連業務の理解度が高まるとともに、担当外の業務であっても、市民からの問い合わせに対応できるなど職員の資質向上を図ることができた。</li> </ul>	

テーマ	取り組み内容・目標
市有建築物の計画的保全に係る効率的実施手法の構築	効率的・効果的な執行を図るため、先進事例等の調査・研究を進める。
<b>実績</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>市有施設の老朽化した空調設備、照明などの保全にあたり、効率・効果的な事業執行が期待できる ESCO (Energy Service Company) 事業について、府下先進自治体の取り組み事例について視察し調査研究を行った。(大阪府河南町)</li> </ul>	

テーマ	取り組み内容・目標
公共工事の品質確保	設計図書で定める品質及び性能を施工の各段階で確認し、品質の確保及び向上を図る。
<b>実績</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>工事施工にあたり、各担当者が設計図や仕様書に基づき、適切に工事実施状況の確認を行うとともに、工事材料の試験及び検査に立会い、品質確保の向上に努めた。</li> </ul>	

テーマ	取り組み内容・目標
市有建築物データのベースシステムの活用	竣工図面や工事履歴等のデータベースを活用し、改修工事等を効率・効果的に進める。
<b>実績</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>各市有建築物の竣工図等の CAD データ化を進めつつ、その施設の関連情報のデータベースを整備するとともに活用し、効率的・効果的に市有施設の改修工事を進めた。</li> </ul>	

### Ⅲ 予算編成・執行

- ◆京阪枚方市駅や鉄道施設の耐震補強事業の今年度の完了に向け、国、府と協調し鉄道事業者に補助金の交付を行います。(予算額 1 億 1833 万円)

#### 実績

- ・鉄道施設の耐震補強工事（鋼板巻き立て補強及び落橋防止装置の設置）に対して国・府と協調し補助金の交付を行った。(補助金額 1 億 745 万円)

- ◆都市計画MPの改定及び立地適正化計画の作成に向けた検討を行うため、資料作成等の業務の一部を外部委託します。(予算額 4000万円：平成 26～平成 28 年度債務負担行為)

#### 実績

- ・今年度については、基礎調査およびアンケート調査の実施、とりまとめ、分析、課題整理を行った。

(平成 27 年度支払額 8,424,000 円)

- ◆京阪本線連続立体交差事業の用地取得を迅速かつ円滑に進めるため、平成 27 年度の用地取得業務を平成 26 年度に引き続き外部委託により進めます。(予算額 3 億 6500 万円)

#### 実績

- ・用地交渉業務について、一般社団法人 近畿建設協会枚方支所と委託契約を締結した。(平成 27 年度支払額 49,215,600 円)

- ◆公共施設の整備にあたっては、社会情勢を踏まえた事業費の把握に努めます。また、国等の動向を注視し、現行の国庫補助制度はもとより、新たに創設される補助制度の積極的な活用に努めます。

#### 実績

- ・国などからの事業費にかかる情報等を注視し、事業費の把握に努めながら施設の整備を実施した。また、施設の整備に際し国庫補助制度の積極的な活用に努めた。

- ◆公共施設の設計時には、品質を下げずにコストを下げる、あるいはコストを上げずに品質を向上させる設計VEの視点で取り組み、効果的な予算執行に努めます。

#### 実績

- ・公共施設の設計に際し、工法や使用する材料について比較検討を行い、品質向上を考慮しつつコスト削減に努めた。

- ◆公共施設としての品格性、快適性、機能性、安全・信頼性及び利用者満足度の向上など、施設整備に係る費用対効果の向上に努めます。

#### 実績

- ・専門的な知識が要求される総合文化施設の設計に際し、プロポーザル方式で選定した設計事業者と連携し、設計事業者の創造力と技術力、また経験と実績を活かした質の高い設計により費用対効果の向上に努めた。

- ◆省エネルギー化など施設のライフサイクルコストを考慮した施設整備に努めます。

#### 実績

- ・市有施設に係る設備の整備に際し、省エネルギー面で有用な LED 照明の採用や節水型の衛生器具を使用するなど、ライフサイクルコストを考慮した整備に努めた。

## IV 組織運営・人材育成

- ◆昨年度に引き続き、部に新たに配属された職員を対象とする研修を行い、部の業務内容の理解、職員の資質向上に努めます。

#### 実績

- ・部の運営方針に示されている内容を中心に部内研修を行うことにより、部の業務内容や部内連携の重要性について把握することができた。

- ◆立地適正化計画の作成においては、広域的な連携が必要であるとともに、新たに作成する計画であることから、国、府及び関係団体が行う研修会等に積極的に参加し、情報収集や職員の意識啓発に努めます。

#### 実績

- ・国や大阪府が実施する勉強会や相談会への参加を行うとともに、国土交通省（本省）との意見交換会を開催することで、制度の理解など職員のスキル向上に取り組んだ。

- ◆京阪本線連続立体交差事業については、関係者に対し職員・民間委託業者双方が満足度の高い説明、対応ができるよう、双方が連携しながらそれぞれの職員の資質向上を図るとともに、取り組みの進捗管理の徹底に努めます。

#### 実績

- ・課内会議等において、進捗管理を図りながら、各地区における課題を抽出し、業務に関する情報の共有化を図ることで、権利者の理解を得られる説明・対応に繋げることができた。

- ◆住宅施策等に関し、国・府・公社・UR等、様々な関係機関との連携が必要であるため、定期的に会議を開催し、情報の共有化や意見調整を図るなど、効果的・効率的な業務執行を行います。

#### 実績

- ・国有財産の廃止等に関する情報共有のため国との協議等を行うと共に、府、公社及び関係協議会等の会議において、住宅施策等に関する情報共有や意見交換を行った。
- ・URの市内団地建替事業に関して、関係課協議により調整を行った。

- ◆開発指導、建築指導行政及び市街地開発事業に係わる各種協議会や講習会に積極的に参加し、担当職員の資質向上に努めます。

#### 実績

- ・開発指導に係る「近畿ブロック開発許可・宅地防災行政連絡協議会」、「大阪府開発指導行政協議会」及び建築指導に係る「近畿建築行政会議」、「大阪府内建築行政連絡協議会」に積極的に参加し、職員の資質向上を図ることができた。
- ・「大阪府開発指導行政協議会北ブロック会議」及び「大阪府内建築行政連絡協議会構造部会」を幹事市として開催した。

- ◆災害時において二次災害を防止するため、建築物や宅地の安全確認を行う危険度判定士や被災建築物応急危険度判定コーディネーターの資格取得者の増員を行います。

#### 実績

- ・被災宅地危険度判定士として12名が新規に資格を取得し、被災建築物応急危険度判定士として10名が資格を更新した。これにより職員の危機管理意識の向上を図ることができた。

- ◆部内全職員が部の運営方針に掲げた取り組み目標や課題を共有し、達成に向けて取り組みます。

#### 実績

- ・部内全職員が目標に向かって取り組むため、朝礼やミーティング、個別面談などを通じて目標や課題の共有化を図ったことで、所属課のみならず、部内で共有する課題について連携した取り組みを行うことができた。

- ◆建設事業を円滑に進めるため、施策の企画立案の段階から技術的な課題の解決に取り組みます。

#### 実績

- ・市有施設の建設に際し、企画立案の段階から施設所管部署とも調整等を行いながら課題解決に取り組み円滑に事業を進めた。

- ◆職場内におけるきめ細かなOJTの実施により、業務遂行上必要となる専門知識や技術等の向上と育成に努めます。

#### 実績

- ・グループ会議など定期的を開催するとともに、各種外部研修に参加した職員を中心に職場内研修を定期的に行い専門的知識の向上を図ることができた。
- ・新入職員や若手職員等への、先輩職員の積極的な指導により、専門知識の習得や技術向上と育成に努めた。

- ◆国土交通省所管の国土交通大学校や（財）全国建設研修センター等の研修を積極的に活用し、公共施設の品質向上や業務を効率的かつ的確に実施する業務生産性の向上に加え、新しい行政ニーズにも的確に対応できる人材の育成に努めます。

#### 実績

- ・積極的な研修参加により、技術職員の知識、技術向上に努めた。（（財）全国建設研修センターコアパーソン育成派遣研修へ3名派遣 旧公共施設部）

## V 広報・情報発信

- ◆常に最新の情報となるようホームページの掲載内容の更新を行い、迅速かつわかりやすい情報発信に努めます。

また、以下の行政情報をホームページや広報ひらかたを活用しきめ細かく発信します。

- ・住まいに関する国・府の給付金制度や相談窓口の設置状況
- ・枚方宿地区まちづくり協議会主催の活動やイベント
- ・住宅・建築物の耐震化促進などの部の重点施策や、防火・避難に係る立入り調査の取り組み
- ・都市計画に係わる説明会等の周知や変更内容

#### 実績

- ・ホームページにおいて、マイホーム取得等における所得税の税額控除、サービス付き高齢者向け住宅及び長期優良住宅の税制優遇等や、住宅に関する相談窓口等について、国や府へのリンクにより情報提供を行った。
- ・枚方宿地区まちづくり協議会の活動やイベントを枚方宿地区まちづくり協議会のホームページ等を通じて発信した。
- ・住宅・建築物の耐震化促進や全国一斉に実施される建築物防災週間についてホームページ等により周知した。  
これにより耐震診断の件数が増加するなど、市民の安全安心に対する意識が向上した。
- ・都市計画道路などの「都市計画の変更」に係る説明会の開催にあたっては、広報ひらかた等を活用し周知を図った。また、内容説明に際しては、パワーポイントの活用や概要版を配布する等の工夫を行い理解に努めた。

- ◆屋外広告物の新たな規制・誘導基準の見直しを進めるにあたり、関連団体等へ広く周知すると共に普及啓発に努めます。

#### 実績

- ・屋外広告物の規制・誘導基準の見直しに係るパブリックコメントに際し説明会を開催するとともに、当該 web ページを関係団体のホームページにリンクする等の普及啓発活動を行った。

- ◆工事施工状況等の情報発信

多くの市民が利用される施設や関心度の高い施設の施工状況等について、ホームページや広報ひらかたなどを活用し、積極的に情報発信に努めます。

#### 実績

- ・新病院建設の状況など、市有施設の整備にかかる取り組み状況について、ホームページなどを通じ発信した。

- ◆重点施策の設計状況等の情報発信

重点施策のうち総合文化施設については、プロポーザル（技術提案）により選定した設計事業者と連携し設計を進める中で、進捗に応じて適宜、設計状況をお知らせします。

#### 実績

- ・総合文化施設の設計を実施するにあたり、ホームページを通じ、4月から基本設計を開始した旨、情報発信を行った。